

情報公開文書

作成日 2023 年 12 月 23 日

Version. 1.0

「留学生のメンタルヘルスに関する全国規模の記述疫学研究と多施設共同症例対照研究 - 異文化不適應による重症化予防のために - 」(京都大学倫理委員会承認番号：R1237) の研究対象者の方へ (臨床研究に関する情報公開)

[研究の名称]

留学生のメンタルヘルスに関する多機関共同後ろ向きコホート研究 - 異文化不適應による重症化予防のために -

[倫理審査と許可]

本研究は、京都大学大学院医学研究科・医学部及び医学部附属病院医の倫理委員会の審査を受け、京都大学環境安全保健機構の長の許可を受けて実施しています。

[研究の目的・意義]

本研究の目的は、留学生のメンタルヘルスの重症度及び留学の転帰に関連する要因を明らかにすることです。本研究の結果を検討することにより、留学生の精神疾患の予防と早期発見のための対応指針がより具体的になると考えます。さらに、今後、急増する留学生支援のための人員や予算配分の根拠となることが期待されます。

[情報の利用目的・利用方法]

本研究は、留学生のメンタル不調の困難事例を把握し、リスク要因を抽出することを目的とします。本研究の調査で得た情報は、専ら京都大学環境安全保健機構産業厚生部門で解析・保管されます。なお、本研究では「留学生のメンタルヘルスに関する全国規模の記述疫学研究と多施設共同症例対照研究 - 異文化不適應による重症化予防のために - 」(京都大学倫理委員会承認番号：R1237) で取得した情報の再解析を行います。

[対象者の選択基準]

2011 年 1 月 1 日から 2018 年 12 月 31 日の間に、京都大学、名古屋大学、大阪大学の留学生のうち、学校医の診察を受け精神疾患と診断された方です。

情報公開文書

[利用または提供する情報の項目]

年齢，性別，出身地域，大学における身分，診断名（ICD-10），来日から発病までの期間，発病の経緯，受診の経緯，診療内容，転帰，既往歴，現病歴，家族歴，主なストレス源や関連する因子，日本語能力（オーラルリテラシー），GAF (the Global Assessment of Functioning)：初診時と経過中の最低点です。

[利用または提供を開始する予定日]

研究機関の長の実施許可日以降

[研究期間]

研究機関の長の実施許可日から，2028年3月31日まで

[研究機関名称・長の氏名]

京都大学 環境安全保健機構 米田 稔

[研究代表機関]

京都大学 環境安全保健機構 産業厚生部門 阪上 優

[共同研究機関]

大阪大学 キャンパスライフ健康支援・相談センター 足立 浩祥

名古屋大学 グローバル・エンゲージメントセンター 支援チーム 酒井 崇

[利用する者の範囲]

各機関で，本研究に関係する者に限ります。

[情報管理責任者]

京都大学 環境安全保健機構 産業厚生部門 阪上 優

[研究対象者等の求めに応じての，情報の利用または他機関への提供の停止について]

ご自身の情報を研究に利用されたくない方は，連絡先までその旨をお伝えして頂ければ，研究対

情報公開文書

象者又はその代理人の求めに応じて、解析対象から除外します。なお、本研究に関する資料は、他の研究対象者等の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内で、京都大学環境安全保健機構産業厚生部門のサイトに公開します。

[研究資金および利益相反]

この研究は、運営費交付金により実施します。特定の企業からの資金提供は受けていません。利益相反については、京都大学利益相反ポリシー、京都大学利益相反マネジメント規定に従い、京都大学臨床研究利益相反審査委員会において適切に審査しています。また共同研究機関においても各機関の規定に従い審査されています。

[研究対象者およびその関係者からの求めや相談等への対応窓口]

本研究に関するご連絡やご相談等の窓口は下記です。

1) 京都大学の相談等窓口

京都大学 環境安全保健機構 施設部 環境安全保健課 機構事務掛

(Tel) 075-753-2393

(E-mail) 810kikochosei@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

2) この研究についての相談窓口

京都大学 環境安全保健機構 産業厚生部門 阪上 優

(Tel) 075-753-2411

(E-mail) sakagami.yu.5s@kyoto-u.ac.jp